

平成18年度

所 報



宇都宮市瓦谷町1070番地

栃木県総合教育センター

目 次

1	運営の基本方針・運営の指針・事業の運営方針	1
2	総合教育センター職員	1
3	予 算 概 要	3
4	施 設 の 利 用 状 況	4
5	研 修 事 業	5
6	調 査 研 究 事 業	13
7	教 育 相 談 事 業	15
8	幼 児 教 育 セ ン タ ー 事 業	17
9	資 料 ・ 情 報 の 収 集 提 供 事 業	21
10	研 究 ・ 学 習 活 動 支 援 事 業	24
11	教 育 充 実 振 興 事 業	28
12	内 地 留 学 生 研 修 実 施 状 況	30
13	と ち ぎ 県 民 カ レ ッ ジ の 概 況	32
14	研 修 事 業 等 の 講 師 一 覧	33

1 運営の基本方針・運営の指針・事業の運営方針

1 運営の基本方針

学校教育の充実を図る教職員研修の推進、県民の生涯学習活動への支援を中心とし、教育情報の提供、調査研究、教育相談、幼児教育等の充実を図り、もって学校教育並びに生涯学習の振興に資する。

2 運営の指針

- (1) 人間教育の充実と推進
- (2) 新しい時代の要請への研究と対応
- (3) 生涯学習活動の支援と推進

3 事業の運営方針

- (1) 各事業間の調和と統一
- (2) 事業の自主的、組織的、協働的な推進
- (3) 関係機関との緊密な連携

2 総合教育センター職員

1 職員の現在数

(平成19年3月31日現在)

職 名	現 在 員	性 別	
		男	女
所 長	1	1	
次 長 兼 部 長	1	1	
部 長	5	3	2
主 幹	1	1	
部 長 補 佐	5	5	
副 主 幹	17	12	5
係 長	1	1	
指 導 主 事	25	16	9
社 会 教 育 主 事	4	4	
主 査	2		2
主 任	3	1	2
主 事	1	1	
技 査	1	1	
小 計	67	47	20
教 育 研 修 研 究 専 門 員	5	5	
教 育 研 修 指 導 専 門 員	3	3	
教 育 研 修 研 究 調 査 員	3		3
生 涯 学 習 相 談 員	2	2	
幼 児 教 育 セ ン タ ー 顧 問	1		1
幼 児 教 育 専 門 員	2		2
S S N 訪 問 指 導 員	1	1	
嘱 託 医	5	5	
臨 時 補 助 員	2		2
小 計	24	16	8
合 計	91	63	28

2 職員一覽

平成19年3月31日現在

部	職名	氏名	部	職名	氏名
管理部	所長	五味田 謙一	研究調査部	部長	江部 信夫
	次長兼部長	菅谷 富士雄		主幹	飯田 宣
	部長補佐	神山 保		部長補佐	杉田 知之
	係長	高橋 久男		副主幹	大網 信祥
	主査	伊藤 享子		〃	小森 祥一
	主任	金原 美智代		〃	高山 芳樹
	主事	村井 みちよ		〃	小口 公正
	技査	杉原 篤		〃	矢口 真一
	臨時補助員	腰塚 政美		指導主事	吉澤 正光
	臨時補助員	大貫 芳子		〃	中山 観
生涯学習部	部長	津浦 幸夫	教育相談部	部長	高橋 みゆき
	副主幹	刑部 節		部長補佐	伊澤 成男
	〃	船山 光隆		副主幹	上野 光一
	〃	林 博子		〃	赤上 純子
	社会教育主事	鈴木 恵治		指導主事	潮田 裕子
	〃	近藤 正		〃	中田 誠
	〃	水沼 誠		〃	梅澤 圭子
	〃	丹治 良行		〃	庄司 秀樹
	教育研修研究調査員	本田 桂子		〃	谷口 照子
	〃	撰津 紀子		〃	松本 美智代
研修部	生涯学習相談員	綱川 信一	幼児教育部	教育研修研究調査員	石井 智子
	〃	田中正 夫		S S N 訪問指導員	松本 順
	部長	金井 正		部長	船橋 かず子
	部長補佐	杉山 正明		部長補佐	山口 国衛
	副主幹	佐野 宏夫		副主幹	田渕 光与
	〃	田上 富男		〃	永井 弘美
	〃	松本 良雄		指導主事	鈴木 智恵
	〃	江連 昌宏		顧問	井上 初代
	指導主事	阿久津 浩		幼児教育専門員	廣瀬 道子
	〃	田代 哲郎		〃	中村 京子
研修部	〃	手塚 貴志	教育経営研究室	教育研修指導専門員	小林 哲夫
	〃	植木 淳		〃	高桑 正克
	〃	寺田 滋		〃	小林 幸正
	〃	名塚 久貴		教育研修研究専門員	鈴木 孝明
	〃	鹿嶋 実		〃	柿崎 龍夫
	〃	山野井 義和		〃	黒子 昌幸
	〃	根本 いづ美		〃	室井 章
	〃	阿久津 如子		〃	深澤 伸久
	〃	若林 直行			

3 予算概要

(単位：千円)

事業名	平成17年度 予算額 A	平成18年度 予算額 B	対前年比 B ÷ A × 100	備考
総合教育センター運営費	189,941	184,248	97.0%	
総合教育センター運営費	179,140	173,965	97.1%	
カリキュラムセンター運営費	1,216	1,094	90.0%	
情報システム運営費	7,982	8,007	100.3%	
情報教育推進事業費	1,603	1,182	73.7%	
総合教育センター事業費	42,191	38,373	91.0%	
初任者研修事業費	13,188	11,768	89.2%	
教職員研修費	16,733	15,946	95.3%	
新規採用養護教員・学校栄養職員研修費	316	284	89.9%	
調査研究費	7,197	6,477	90.0%	
教育相談事業費	1,317	1,185	90.0%	
教育充実振興費	3,440	2,713	78.9%	
教育調査統計費	2,949	2,536	86.0%	
事務局運営（営繕）費	36,981			外壁補修費
総務課計	235,081	225,157	95.8%	（外壁補修費除く）
幼児教育センター事業費	4,743	4,398	92.7%	学校教育課
指導者研修費	1,485	1,582	106.5%	
総合教育センター生涯学習研修費	1,485	1,582	106.5%	
生涯学習振興事業費	31,404	30,707	97.8%	
家庭教育支援事業費	19,589	19,581	100.0%	
生涯学習ボランティア活動促進事業費	1,546	1,298	84.0%	
とちぎ県民カレッジ推進事業費	9,690	9,461	97.6%	
情報活用能力向上事業費	165	0	0.0%	生涯学習研修費に統合
視聴覚教育費	414	367	88.6%	
生涯学習情報提供システム整備事業費	3,073	2,846	92.6%	
生涯学習情報提供システム運営費	3,073	2,846	92.6%	
地域教育総合推進事業費	0	102		
地域教育総合推進事業費	0	102		新規
生涯学習課計	35,962	35,237	98.0%	
環境学習推進事業費	315	235	74.6%	環境政策課
合計	276,101	265,027	96.0%	（外壁補修費除く）
総合計	313,082	265,027	84.7%	（外壁補修費含む）

4 施設の利用状況

利用区分		月 別												計		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
研修等による利用	件数	26	50	75	57	48	39	44	41	21	23	16	4	444		
	人数	1,537	2,913	4,388	3,356	3,011	1,897	1,957	2,078	1,213	2,657	1,049	104	26,160		
貸 会 場	県関係機関の利用		件数	28	33	30	33	28	34	39	31	24	25	37	25	367
			人数	2,815	3,453	2,954	2,712	5,108	5,971	4,503	3,154	2,132	3,107	4,360	2,843	43,112
	教育関係 （ 金曜日	月曜日 昼間	件数	11	12	17	7	8	17	16	11	12	7	11	3	132
			人数	569	823	961	579	828	835	1,020	983	450	795	740	430	9,013
		月曜日 夜間	件数	5	4	10	13	14	12	15	12	14	9	13	13	134
			人数	70	60	119	195	184	161	203	182	213	135	204	208	1,934
	土曜日	件数	7	6	11	11	10	9	9	9	8	4	8	14	106	
		人数	214	374	362	249	624	544	339	532	460	454	755	733	5,640	
	日曜日	件数	5	7	4	12	4	6	17	6	7	3	8	6	85	
		人数	210	720	150	770	110	176	1,225	381	655	110	900	325	5,732	
	計		件数	28	29	42	43	36	44	57	38	41	23	40	36	457
			人数	1,063	1,977	1,592	1,793	1,746	1,716	2,787	2,078	1,778	1,494	2,599	1,696	22,319
	小 計		件数	56	62	72	76	64	78	96	69	65	48	77	61	824
			人数	3,878	5,430	4,546	4,505	6,854	7,687	7,290	5,232	3,910	4,601	6,959	4,539	65,431
来所 相談	一般教育相談		件数	40	54	75	65	64	70	88	89	96	89	98	98	926
			人数	75	100	132	119	131	138	166	163	193	164	179	195	1,755
	障害児教育相談		件数	22	39	36	47	57	43	41	49	53	41	41	40	509
			人数	45	57	84	113	133	111	91	112	112	112	112	79	1,161
図書資料室		人数	397	406	676	675	630	519	583	421	202	362	243	234	5,348	
学習情報センター		人数	265	170	262	460	224	189	345	194	155	156	135	130	2,685	
カリキュラムセンター		人数	17	25	25	24	31	33	16	10	2	10	18	5	216	
視 察 ・ 見 学		件数	1	0	1	2	0	0	1	0	0	1	3	0	9	
		人数	3	0	5	3	0	0	7	0	0	3	4	0	25	
とちぎ県民カレッジ		人数	0	0	577	214	0	0	162	98	0	0	0	0	1,051	
合 計		件数	145	205	259	247	233	230	270	248	235	202	235	203	2,712	
		人数	6,217	9,101	10,695	9,469	11,014	10,574	10,617	8,308	5,787	8,065	8,699	5,286	103,832	

5 研修事業

1 教員関係研修

基本研修

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
1	初任者研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・学習指導、学習評価 ・児童・生徒指導 ・学級経営 ・道徳教育 ・特別活動 ・課題研究 ・特別支援教育 ・総合的な学習の時間 ・福祉教育の理解 ・社会福祉施設における宿泊研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇 ・問題行動の理解と援助 ・生涯学習 ・人権教育 ・とちぎ海浜自然の家における宿泊研修 ・カウンセリングの基礎 ・メンタルヘルス ・教育関係法規、学校事故と責任 ・健康教育 ・市町村教委による研修 ・教育事務所による研修 	25	207	5,175	205	5,009
2	初任者研修 (県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・学習指導、学習評価 ・情報教育、教育機器 ・児童・生徒指導 ・カウンセリング・マインド ・人権教育 ・障害児教育の理解 ・進路指導、特別活動の指導 ・小中学校教育の理解 ・団体宿泊研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育 ・社会福祉施設宿泊研修 ・課題研究 ・教育関係法規 ・保健・安全教育 ・人間としての在り方生き方の指導 ・心の教育 ・メンタルヘルス ・接遇 	25	82	2,050	82	2,036
3	新規採用養護教員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務と勤務 ・学校保健行政と養護教員 ・学校における安全教育の充実 ・健康診断と事後措置 ・保健室経営について ・伝染病の予防と管理 ・学校環境・衛生活動における諸検査 ・情報教育 ・特別活動の指導の在り方 ・特別支援教育の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングの基礎 ・生徒理解、生徒指導 ・養護教諭による保健指導の進め方 ・人権教育 ・課題研究 ・児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ・薬物乱用防止教育 ・性教育 ・学校保健計画の作成について ・救急処置 	16	15	240	15	240
4	新規採用学校 栄養職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・学校職員の服務と勤務 ・学校給食の役割 ・学校給食の実務 ・献立を活用した食に関する指導 ・学校給食の衛生管理 ・人権教育 ・教育課程と学校給食 ・学校栄養職員が参画した授業 	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌検査、理化学検査 ・本県の子どもの食生活と健康 ・栄養管理と栄養指導 ・いじめや不登校の早期解決と予防 ・文書管理 ・勤務上の諸問題 ・接遇 ・委託給食の運営について ・食生活に関する個別指導 ・選択給食の栄養管理 	11	3	33	3	29
5	新規採用事務職員研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務と勤務 ・いじめや不登校の早期解決と予防 ・教職員の給与制度・給料・昇給・諸調査 ・給与・旅費・文書の実務 ・義務教育費国庫負担法 ・接遇 	<ul style="list-style-type: none"> ・共済制度の概要 ・貸付事業、短期給付 ・保健福祉事業 ・学校事務の諸問題・わたしの実践から ・勤務上の諸問題（法規演習） ・公務災害 ・人権教育 ・これからの教育を考える 	9	3	27	3	27
6	教職5年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権教育 ・学級経営の在り方 ・教科指導の在り方 ・道徳の授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の指導 ・児童・生徒指導上の今日的課題への対応 ・学校における子どもの理解 ・今、教員に求められるもの 	4	103	372	103	358

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
7	教職5年目研修 (県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・学級・ホームルーム担任の実務 ・教科指導の在り方 ・学習指導、児童・生徒指導の在り方 	4	90	360	89	349	
8	養護教員5年目研修 (小・中・県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権教育 ・5年目養護教員に、今求められているもの ・保健室経営のこれからの在り方 ・救急処置 	4	7	28	7	26	
9	事務職員5年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権感覚を磨く教育活動の展開 ・学校事務職員の服務(法規演習) ・給与に関する実務(法規演習) 	3	2	6	2	6	
10	教職10年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・10年目教職員への期待 ・学級経営 ・地域における児童・生徒指導の在り方 ・道徳教育 ・社会体験等研修 ・教育関係法規 ・教科別分科会 ・課題研究 	15	192	2,581	187	2,356	
11	教職10年目研修 (県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県教育の現状と課題 ・教科指導の工夫・改善 ・学習指導の指導・改善 ・公開授業 ・児童・生徒指導の意義とその在り方 ・学校における児童・生徒の理解 ・ロールプレイング ・児童・生徒に関する選択研修 	15	90	1,350	89	1,315	
12	養護教員10年目研修 (小・中・県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・10年目教職員への期待 ・学校目標と保健室経営 ・養護教諭の職務と課題 ・コンピュータの活用 ・人権教育 ・特別支援教育の理解 ・教職員に対するメンタルヘルス ・健康相談活動 	10	12	120	12	119	
13	学校栄養職員10年目研修	<ul style="list-style-type: none"> ・10年目教職員への期待 ・共同調理場の管理・運営 ・衛生管理の実際 ・コンピュータの活用 ・学校栄養職員が参画した授業 ・食に関する指導計画の作成 	10	6	60	6	60	
14	事務職員10年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・10年目教職員への期待 ・人権教育 ・児童・生徒指導の意義とその在り方 	3	9	27	9	27	
15	教職20年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・人権教育 ・本県の義務教育の課題と今後の方向性 ・教職員のメンタルヘルス 	4	456	1,563	456	1,544	
16	教職20年目研修 (県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・人権教育 ・教職員のメンタルヘルス ・本県教育の課題と今後の方向性 ・学校組織マネジメント ・学校評価 	4	119	476	119	465	
基本研修計					1,396	14,468	1,387	13,966

専門研修 1ア

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	新任免許外教科担任研修(中学校)	・各教科における指導の基礎・基本 ・評価の在り方 ・教材研究と授業の進め方	3	53	159	53	151
2	産業教育基礎技術研修(農業)	・産業教育の現状と課題 ・農業実習の指導法 ・生徒の進路を意識した実習等の指導の在り方	2	5	10	5	10
3	産業教育基礎技術研修(工業)	・産業教育の現状と課題 ・機械加工の指導法 ・木工の指導法	2	6	12	6	12
4	産業教育基礎技術研修(商業)	・商業技術の指導法 ・総合実践における実務処理の指導法 ・情報処理の指導法 ・原価計算の指導法	2	1	2	1	2
5	理科・基礎実験研修(高校)	・物理分野の基礎的実験の指導法 ・化学分野の基礎的実験の指導法 ・生物分野の基礎的実験・観察の指導法 ・野外実習・観察の指導法	2	11	33	11	32
6	普通教科「情報」研修	・指導計画の作成と実習等の取り扱い ・情報の収集・発信と情報機器の活用 ・教科「情報」のねらい	3	20	60	20	59
7	情報モラル研修(中)	・情報モラル指導のねらいと内容 ・本県における事件・事故の事例と対応 ・情報社会における安全指導	2	147	294	147	290
8	小学校英語活動推進者養成研修	・英語活動の基本理念 ・年間活動計画の構想、授業の構想	4	80	320	79	309
9	英語教員研修(中・県立学校)	・リスニングの指導法 ・リーディングの指導法 ・プレゼンテーション・スキル ・ライティングの指導法	8	180	1,440	170	1,299
10	障害児教育新任担当教員研修(小・中学校)	・特殊学級、通級指導教室の経営 ・教育課程の編成と個別の指導計画の作成 ・子どもの理解とその方法 ・就学指導の現状と課題	4	64	256	61	238
11	盲・聾・養護学校新任教員研修	・障害児理解と保護者の心理 ・個別の指導計画の作成について ・学習指導上の課題	2	7	14	7	14
12	地域特別支援教育推進者研修	・特別支援教育の体制整備 ・巡回相談員の役割 ・組織・チームでの問題解決の進め方 ・個別の指導計画 ・学習面、生活面の指導と支援 ・保護者との連携・協力	5	71	355	70	343
13	特別支援教育コーディネーター研修	・校内委員会の運営 ・LD・ADHD・高機能自閉症の理解 ・外部機関との連携協力 ・心理検査の活用 ・個別の指導計画作成 ・コーディネーションとチーム援助	6	178	1,068	178	1,052
14	早期教育相談推進者研修	・本県の特別支援教育と盲・聾・養護学校センター化の推進 ・就学相談にかかわる調査書の作成 ・早期教育相談の実際 ・地域の就学前の相談支援体制への参画	3	14	42	14	42
15	自閉症教育推進者研修	・TEACCHプログラムによる指導(1) ・TEACCHプログラムによる指導(2) ・自閉症児の指導	3	28	84	28	84
16	職業教育推進者研修	・小・中・高等部を見通した職業教育の取組 ・職業教育の現状と課題 ・職業教育を推進するための指導の在り方	2	26	52	26	52

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
17	幼稚園・保育所・小学校教職員相互職場体験研修	・指導について ・組織と業務分担、担任の役割について ・幼児・児童の安全管理について ・人権に配慮した教育について ・TTの工夫、指導案の作成について	3	172	516	172	516
専門研修 1ア 計				1,063	4,717	1,048	4,505

専門研修 1イ

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	校長研修 (小・中学校)	・教員の資質向上とこれからの教員評価 ・教員の評価と指導の在り方	1	581	581	581	576
2	校長研修 (県立学校)	・教員の資質向上とこれからの教員評価 ・教員評価と指導の在り方	1	83	83	81	81
3	新任校長研修 (小・中学校)	・新任校長への期待 ・人権教育の現状と課題 ・私の学校経営 ・学校経営と教育関係法規	2	79	158	79	155
4	新任校長研修 (県立学校)	・新任校長への期待 ・人権教育の現状と課題 ・校長の使命と職務	2	24	48	24	48
5	学校経営研修 (小・中学校)	・学校教育相談を生かした学校経営 ・学校教育相談を生かした学校経営の実際 ・学校における組織マネジメント	2	111	204	111	203
6	学校経営研修 (県立学校)	・学校経営の課題 ・教職員のメンタルヘルスケア ・学校における組織マネジメント	3	27	81	27	81
7	新任教頭研修 (小・中学校)	・今、学校に求められるもの ・人権教育の現状と課題 ・新任教頭への期待 ・危機管理と教育法規	2	88	161	88	161
8	新任教頭研修 (県立学校)	・新任教頭への期待 ・今、学校に求められるもの ・人権教育の現状と課題	2	21	42	21	42
9	新任教務主任研修 (小・中学校)	・教務主任の職務とその実際 ・新任教務主任への期待 ・学校組織マネジメント	2	72	131	71	129
10	新任教務主任研修 (県立学校)	・人権教育の現状と課題 ・教務主任の職務 ・県立学校の諸課題	3	17	51	17	50
11	新任学年主任研修 (高等学校)	・学年主任の職務 ・本校における学年経営 ・学年経営上の課題	2	59	118	59	114
12	学習指導主任研修 (小・中学校)	・学習指導主任の職務と役割 ・本県の学習指導の現状と課題 ・確かな学力を育むための学習指導の在り方	2	80	160	79	157
13	新任学習指導主任研修 (県立学校)	・学習指導の現状と課題 ・学力向上フロンティアハイスクールにおける学習指導部の取組 ・学習指導の充実に向けて	2	22	44	22	44
14	新任生徒指導主事研修 (県立学校)	・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割 ・関係機関との連携 ・学校適応指導	2	15	30	15	29

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
15	新任進路指導 主事研修 (中学校)	・進路指導の意義と進路指導主事の職務 ・本校における進路指導の取組 ・進路指導上の諸問題	1	49	49	49	49	
16	新任進路指導 主事研修 (県立学校)	・進路指導の実際と課題 ・進路学習の評価 ・幼・保・小・中・高一貫性のある進路指導 ・キャリア・カウンセリング	2	18	36	18	35	
17	人権教育研修	・本県の人権教育の在り方 ・人権教育の視点 ・現地研修	4	26	104	26	102	
18	新任事務長研修 (小・中学校)	・新任事務長への期待 ・人権教育 ・本県の教育施策 ・学校組織マネジメント	2	6	12	6	12	
19	新任係長級 学校栄養職員研修	・共同調理場の管理・運営 ・衛生管理の実際 ・衛生管理と責任者の役割	2	2	4	2	4	
専門研修 1 イ 計					1,380	2,097	1,376	2,072

専門研修 2

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	学校図書館研修 (小・中学校)	・これからの学校図書館の在り方 ・学校図書館の運営と読書活動の推進 ・選択講座	1	70	70	52	52
2	学校図書館研修 (県立学校)	・学校図書館の活性化 ・これからの学校図書館に求められるもの ・情報化への対応 ・読書活動の推進	1	50	50	33	33
3	小学校理科 観察実験研修 (初級)	・火の扱い、危険防止について ・気体の発生について ・天体について ・電気について ・生物の観察について	1	60	60	25	25
4	小学校理科 観察実験研修 (中級)	・おもりを使った実験 ・気体検知管の活用 ・天体について ・磁石のはたらき・電磁石のはたらき	1	60	60	30	30
5	産業教育専門研修 (農業科)	・農業情勢の変化と農業政策 ・今日の農業情勢と農業高校における指導の在り方 ・農業の担い手を育てるカリキュラム	2	15	30	5	10
6	産業教育専門研修 (工業科)	・マイコンカーのフレーム及び部品の製作 ・マイコンカーの組み立て ・マイコンカー製作における指導の工夫	2	8	16	3	6
7	産業教育専門研修 (商業科)	・科目「会計」の指導法 ・科目「原価計算」の指導法	2	15	30	15	28
8	産業教育専門研修 (家庭科)	・保育分野の指導について ・子どもの表現活動と児童文化財 ・親の保育責任とその支援	2	15	30	11	21
9	環境教育研修	・環境教育実践に向けて ・環境学習プログラムの体験 ・環境学習を实践して ・新しい環境教育の展開	3	30	90	14	40
10	情報教育研修 (教材作成基礎)	・マルチメディア素材とデジタル表現の仕組み ・マルチメディア素材の収集と加工 ・マルチメディア教材の作成 ・開発した自作教材の授業への効果的な利用について	3	60	180	35	103

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
11	ネットワーク研修	・LANの構築 ・ネットワークの設定 ・ネットワークの運用・管理	2	48	96	62	123
12	学校ホームページ研修	・学校ホームページの活用、運営 ・基本的なコンテンツの作成	2	30	60	30	59
13	実習助手研修	・教職員への期待 ・教職員の服務 ・実習助手の職務	3	40	88	37	81
14	学校教育相談 基礎研修	・学校教育における教育相談の役割 ・事例研究の進め方 ・カウンセリング基礎演習 ・子どもの成長と理解の視点	4	40	160	31	119
15	学校教育相談 実践研修Ⅰ (事例研究)	・問題行動の理解と対応 (1)不登校 (2)発達障害 (3)子ども理解の方法 (4)児童期・青年期の精神病理 (5)非行 ・事例研究	5	80	400	40	192
16	学校教育相談 実践研修Ⅱ (カウンセリング演習)	・カウンセリング演習	4	60	240	51	192
17	学校教育相談 実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	・授業と教育相談 ・学級経営と教育相談 ・授業と学級経営 ・学級で生かす構成的グループ・エンカウンター、アサーション・トレーニング ・学級経営に生かす診断尺度 ・授業実践事例研究 ・Q-U事例研究	5	60	300	59	280
18	学校教育相談 専門研修	・学校教育相談の役割 ・カウンセリング演習 ・コンサルテーションの考え方・進め方 ・校内におけるチーム援助 ・学校におけるコーディネーションとチーム援助	5	40	200	39	191
19	自立活動研修3 (コミュニケーション)	・コミュニケーションの発達 ・コミュニケーションの発達を促す指導	2	28	56	23	53
20	WISC-Ⅲ実技研修	・WISC-Ⅲの概要 ・下位検査の実施方法 ・採点演習 ・結果の解釈	2	33	66	30	58
			2	35	70	35	58
21	K-ABC実技研修	・K-ABCの概要 ・下位検査の実施方法 ・採点演習 ・結果の解釈	2	20	40	20	39
			2	20	40	20	38
22	LD、ADHD、高機能 自閉症等のある 子どもの教育支援研修	・校内委員会の運営 ・LD、ADHD、高機能自閉症等の理解と支援 ・外部機関との連携	3	100	300	100	295
23	障害の重い子ども のための教育支援研修	・重度・重複障害児の発達と理解 ・子どもの運動発達と指導 ・障害の重い児童・生徒の指導の実際	2	28	56	16	32
24	自閉症のある子ども の教育支援研修	・TEACCHプログラムによる指導(1) ・TEACCHプログラムによる指導(2)	2	50	100	59	118
専門研修 2 計				1,095	2,888	875	2,276

専門研修 3

事業名	研修内容	日数	計 画		実 数	
			実人員	延人員	実人員	延人員
土曜開放講座	「科学的な見方や考え方を育むワークシートの工夫」外58講座	6	1,686	1,686	1,018	1,018
教職員サマーセミナー	「人間関係を育てる発達心理学」外29講座	30	600	600	382	382
SPPによる教員研修	「分子生物学講座」外3講座	11	75	205	67	181
教科自主研修 (県立学校)	・教科指導に関する課題					
計			2,361	2,491	1,467	1,581

教育関係研修合計			7,295	26,661	6,153	24,400
----------	--	--	-------	--------	-------	--------

2 生涯学習関係研修

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計 画		実 績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	女性教育指導者研修	・男女共同参画社会の実現に向けて ・カウンセリングのポイント ・活躍する女性リーダー ・女性の視点でのまちづくり ・青少年育成支援の取組 ・グループ研究	市町村において女性団体の指導的立場にある方、女性学級・家庭教育学級その他の学習グループにおける指導的立場の方	9	70	630	36	293
2	家庭教育 オピニオン リーダー研修	・家庭教育に求められるもの ・思春期の子どもたちと向かい合うために ・カウンセリングの基礎と実際 ・子育ては今、その現状と課題 ・地域の家庭教育支援の実際 ・家庭教育支援事業の企画 ・家族はどこへ	地域において家庭教育の振興に携わっている方 家庭教育振興に関する活動への意欲を持っている方	10	100	1,000	37	352
3	生涯学習 ボランティア コーディネーター セミナー	・ボランティアコーディネーターの実際 ・学びを支える学校支援ボランティア コーディネーター ・ボランティアに関する支援 ・コーディネーターの視点を生かした ボランティア講座・研修の立案	ボランティア活動グループ・ 関心のある方 生涯学習ボランティアセンター登録者 社会教育関係団体の指導者 社会教育関係職員 教員等	5	50	250	37	156
4	生涯学習 ボランティア活動 交流会	・未来を拓くボランティア！元気な地域をつくろう ・ボランティア活動の充実・発展のために ・ランチパーティー「参加者の輪を広げよう！」 ・ともに学び、ともに育み、ともに未来を拓くボランティア活動	ボランティア活動グループ・ 関心のある方 生涯学習ボランティアセンター登録者 社会教育関係団体の指導者 社会教育関係職員 教員等	1	100	100	95	95
				1	100	100	98	98
5	青少年 地域リーダー セミナー	・コミュニケーション能力を高める ・わくわくするプログラムの体験 ・グループ演習 ・センター開放事業への参画	青年団体・グループのリーダー 県・市町村青少年教育関係職員 県内在住の青年・大学生・ 高校生等	8	50	400	48	211
6	情報モラル 指導者研修	・子どもを取り巻く情報社会の現状 ・私の周りの情報モラル ・ネット利用のルールとモラル ・子どもを守る情報モラルの在り方 ・青少年のインターネット、携帯電話等の利用について	県・市町村社会教育関係職員 青少年施設職員 PTA関係者 青少年健全育成団体関係者 教職員 情報ボランティア等	2	40	80	36	60
7	地域教育力活性化 指導者研修	・地域の教育力を活性化させるポイント ・事例発表・研究協議・演習 ・子どもの安全を守る地域づくり	地域で子どもを育む活動指導者 県・市町村等の社会教育関係職員 教職員等	2	80	160	71	116

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
8	生涯学習推進 初任者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習を推進する行政職員への期待 ・生涯学習推進センターの役割 ・生涯学習・関係答申等からみる生涯学習推進の動向 ・生涯学習推進における行政職員の役割 ・これからの市町村の役割と生涯学習の展望 ・生涯学習関係事業展開へのスキルアップ 	県・市町村で新任及び新規の生涯学習・社会教育担当職員で1年未満の経験者の方 生涯学習の推進に関心のある県民	2	100	200	61	110
9	生涯学習推進 セミナー	・おとなの学びのためのスキルアップ講座	県・市町村等の社会教育関係職員等	4	30	120	60	100
		・地域との協働による学校づくりコース	教職員、社会教育主事有資格者等	3	50	150	44	88
10	人権教育指導者 専門研修	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の人権教育の在り方 ・人権教育の視点 ・参加型学習から学ぶ人権教育 ・高齢者の人権を考える ・現地研修と研究協議 ・プログラム立案のポイント ・共に生きる社会づくりをめざして 	県・市町村の人権教育担当職員 社会教育関係職員 教職員等	7	40	280	31	174
11	社会教育主事等 実践フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな社会教育の創造 ・地域再生と社会教育主事 	社会教育主事 ふれあい学習課職員 市町村職員 青少年教育施設職員	1	80	80	89	89
12	ビデオ教材 制作研修	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚教材制作と著作権について ・ビデオ作品の企画・構成のポイント ・ビデオ撮影の基礎・基本 ・ビデオ編集の基本操作 ・ビデオ編集の実際 	県・市町村の社会教育関係職員 教職員	3	20	60	17	49
13	16ミリ映写機技術 指導者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・16ミリ講習会の企画・運営について ・16ミリ映写機の構造・操作等 ・16ミリ映写機の操作実習 	県・市町村等の社会教育関係職員 県教育委員会が特に認めた者	1	20	20	13	13
生涯学習関係研修合計					930	3,630	773	2,004

6 調査研究事業

学校教育関係及び生涯学習関係各方面の要請や実情に基づき、学校教育の内容や方法等及び生涯学習の在り方や支援の方法等の改善充実を図るため、各種の調査研究を実施した。

1 基本方針

- ・教育行政上の基礎資料となる調査及び調査研究を行う。
- ・当面する教育課題を的確にとらえて、指導に役立つ調査研究を行う。
- ・生涯学習推進の基礎資料となる調査研究を行う。
- ・幼児教育や家庭教育に係る今日的な課題について調査研究を行う。
- ・他の教育機関における調査研究活動との連携を図る。

2 事業内容

	研究主題及び主管部	研 究 内 容	調 査 期 間
1	集団における望ましい人間関係づくりに関する調査研究 (研究調査部)	集団の中で子どもどうしの人間関係に関する意識や行動の実態を把握し、人間関係を作っていく上での課題を明らかにし、社会性の向上や望ましい人間関係を築いていくための教師の指導や保護者のかかわりに役立つWebページを作成した。	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
2	読書活動の推進に関する調査研究 (研究調査部)	人生経験の豊かな年配者の読書体験を子どもに伝え、本に親しむ態度、豊かな心、お年寄りを敬う心などをはぐくむための読書体験談集を作成した。 ○「本との出会い人とのふれあい ー子どもたちに伝えたい読書の体験談ー おじいちゃんおばあちゃんからのメッセージ (1月)」	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
3	栃木の子どもの学力向上を図る学習指導の在り方に関する調査研究 (研究調査部)	これまでに実施した学力水準テスト、学習状況調査、教育課程実施状況調査の結果から、児童生徒の学習上の課題を再度明らかにし、課題解決に役立つ学習指導改善プランを作成した。 ○「平成18年度 栃木の子どもの学力向上を図る学習指導プラン 確かな学力を育むために【小学校(国、社、算、理)】【中学校(国、社、数、理、英)】」(1月)	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
4	授業力向上のための教材開発に関する調査研究 (研究調査部)	小学校3教科(図画工作科、音楽科、家庭科)、中学校1教科(技術・家庭科の技術分野)を対象に、指導法の工夫や新しい教材の開発について研究して、動画を含む指導実践例を作成し、Webページ「教材研究のひろば」から発信した。	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
5	高等学校における教科指導の充実に関する調査研究 (研究調査部)	各教科・科目の課題を考慮したテーマで研究し、基礎・基本の確実な定着を図るための授業改善を目指す参考資料を作成した。平成18年度は、国語科、数学科、理科、外国語科(英語)の4教科を対象とした。	 継 続
6	授業評価を生かした授業改善の在り方に関する調査研究 (研究調査部)	児童生徒の視点を生かした授業の改善の在り方について調査研究し、授業評価のモデルプランや活用上の留意点、研究授業や授業研究会の在り方などについて検討し、教職員の資質の向上に役立つ参考資料を作成した。 ○授業評価の導入と活用に関する参考資料(小・中学校編)子どもと共につくるよりよい授業を目指してー授業評価と授業研究会の新しい展開ー(3月)	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
7	小学校におけるキャリア教育に関する調査研究 (研究調査部)	小学校でキャリア教育を進めるにあたっての基本的な考え方や方策について、理解を深める参考資料を作成した。 ○「生きる力」を育むキャリア教育ー小学校における理解と実践のためのQ&Aー(3月)	 継 続

	研究主題及び主管部	研 究 内 容	調 査 期 間
8	情報社会に生きる力を育てる情報教育の在り方に関する調査研究 (研究調査部)	児童生徒が遭遇するであろう情報モラルに関する場面を想定し、教師が日常的に指導するための指導事例集を作成した。 ○ネット社会における情報安全ワンポイント指導資料(小・中学校編)(3月)	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
9	e-ラーニングに関する調査研究 (研究調査部)	インターネットを主としたIT技術を利用し、校内研修及び在宅研修を行うための効果的な在り方や方法を検討し、いくつかの研修モデルを提案し、ITを活用した研修を効果的に行うためのノウハウを提供した。	継 続
10	教育に関する各種統計調査 (研究調査部)	本県及び国の教育に係る各種統計調査(県単6、文部科学省2、計8)を実施し、教育行政、教育施策の検討及び指導のための基礎資料を作成・配布した。 ○県単調査 ①中学校卒業生の進路状況調査(5月1日現在) ②県立高等学校卒業生の進路状況調査(5月1日現在) ③全日制高等学校生徒の他県との交流調査(5月1日現在) ④公立学校教員構成調査(5月1日現在) ⑤新年度児童・生徒数、学級数見込み調査(9月1日現在) ⑥中学校3年生の進路希望調査(10月1日、12月1日、1月8日現在) ○文部科学省調査 ⑦地方教育費調査(平成17会計年度) ⑧子どもの学習費調査(平成18年度間) [報告書・刊行物] ○「平成18年度中学校卒業生の進路状況調査報告書」(7月) ○「平成18年度県立高等学校卒業生の進路状況調査報告書」(7月) ○「とちぎ教育のしおり」(10月) ○教育調査報告書第166号「栃木県公立学校教員構成調査」(9月) ○「平成17年度栃木県の教育」(11月) ○「平成19年度小中学校児童・生徒数、学級数見込み調査報告書」(11月) ○「平成18年度中学校3年生の進路希望調査報告書」(11月、12月、1月) ○教育調査報告書第167号「地方教育費調査」(2月) ○「教育行政資料要覧」(3月)	継 続
11	社会教育主事有資格教員の活動に関する調査研究 (生涯学習部)	社会教育主事有資格教員の活動の充実・促進のために、学校や地域における社会教育主事有資格教員の活動状況について調査し、先進事例を収集・研究した。 ○「社会教育主事有資格教員の活動に関する調査研究」として冊子にまとめ、各小学校・中学校・高等学校・盲聾養護学校・社会教育関係機関等に配布。 ○栃木県教育研究発表大会で発表。 ○栃木県学習情報提供システム「とちぎレインボーネット」および、栃木県総合教育センターホームページにて、Web発信した。	平成18年4月 ～ 平成19年3月 新 規
12	中学校における発達障害のある生徒の指導の在り方に関する調査研究 (教育相談部)	中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある生徒への支援を目的として、校内支援体制の在り方とその指導についての研究を行った。1年次の中間報告として、その成果をまとめ、小・中学校、高等学校、盲・聾・養護学校と関係機関に配付するとともに、Web発信した。	平成18年4月 ～ 平成20年3月 新 規
13	幼・保・小連携に関する調査研究 (幼児教育部)	協同的な学びを視点とした幼児期から学童期にかけての指導計画に関する調査研究するとともに、Web発信した。	継 続

7 教育相談事業

障害児並びに教育上の問題や悩みを持つ幼児児童生徒及び保護者等に対し、問題点を明確にするとともに、一人一人に適切な指導・助言を行い、幼児児童生徒の適正な養育、就学及び健全な人格形成に資するよう努めた。

1 教育相談実施回数（主訴別）

番号	主訴別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	家庭生活	(3) 6	(3) 4	(3) 5	(2) 5	(2) 6	(2) 6	(1) 5	(1) 6	(2) 9	(1) 7	(1) 4	(1) 6	(22) 69
2	集団生活	(4) 45	(7) 66	(8) 77	(11) 69	(16) 72	(8) 72	(17) 92	(9) 93	(15) 98	(9) 95	(8) 102	(6) 97	(118) 978
3	就学	(1) 2	(1) 5	(1) 5	(1) 7		(1) 4	(1) 7	(1) 6				(1) 6	(7) 60
4	学習			(3) 16	(2) 24	(3) 31	(2) 16	(1) 16	(4) 23	(2) 26	(1) 18	(2) 17	(1) 19	(21) 225
5	進路					(1) 1			(1) 3	(1) 2		(1) 3		(4) 14
6	その他	(1) 2		(3) 7	(2) 6	(2) 7	(3) 11	(2) 9	(2) 8			(3) 7	(3) 7	(21) 79
計		(9) 62	(11) 93	(18) 111	(18) 111	(24) 121	(16) 113	(22) 128	(17) 138	(20) 145	(11) 127	(15) 139	(12) 137	(193) 1,425
延べ来談者数		120	157	216	230	264	249	256	275	297	273	291	271	2,899

() 内は新規

2 教育相談実施回数（状態別）

(1) 障害児教育相談

番号	状態別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	視覚障害													
2	聴覚障害	1	2	5	3	11	2	3	3	4	3	2	(1) 4	(1) 43
3	知的障害	3	5	(1) 4	(1) 7	(1) 9	(1) 10	(1) 7	10	8	6	(1) 5	4	(6) 78
4	肢体不自由						(1) 1							(1) 1
5	病弱													
6	言語障害	2	(1) 1		(1) 3	1	1	1	(2) 4	4	5	4	(1) 4	(5) 30
7	情緒障害	(1) 13	(2) 29	(3) 26	(2) 29	23	(3) 24	(4) 25	(2) 25	(5) 30	19	(1) 24	(1) 21	(24) 288
8	重複障害				1									1
9	その他	(1) 3	2	1	(2) 4	(10) 13	(2) 5	(2) 5	(3) 7	(3) 7	(3) 8	(3) 6	(4) 7	(33) 68
計		(2) 22	(3) 39	(4) 36	(6) 47	(11) 57	(7) 43	(7) 41	(7) 49	(8) 53	(3) 41	(5) 41	(7) 40	(70) 509
延べ来談者数		45	57	84	113	133	111	91	112	112	112	112	79	1,161

() 内は新規

(2) 一般教育相談

番号	状態別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	不登校	(1) 17	(4) 32	(8) 46	(8) 34	(4) 32	(7) 40	(7) 47	(4) 49	(7) 49	(5) 42	(3) 53	(2) 51	(60) 492
2	集団不適応	(3) 14	(4) 17	(4) 19	(2) 19	(4) 16	16	(7) 26	(1) 24	(2) 24	(3) 31	(1) 29	(1) 27	(32) 262
3	非行													
4	家庭内暴力								(1) 1					(1) 1
5	無気力													
6	怠学	1												1
7	性格			1		(1) 4	4	3	3	4	2	2	2	(1) 25
8	精神疾患・神経症					(1) 2	1	(1) 1	(1) 2	(1) 2	2	(2) 2	(1) 2	(7) 14
9	緘黙				(1) 2	1					1		1	(1) 5
10	チック													
11	夜尿				1									1
12	情緒不安定	(2) 5	3	4	(1) 4	(1) 4	4	4	2	(2) 6	4	(3) 5	(1) 8	(10) 53
13	学業問題	(1) 3	2	(2) 5	4	(2) 5	(2) 5	6	(3) 8	7	4	(1) 7	6	(11) 62
計		(7) 40	(8) 54	(14) 75	(12) 64	(13) 64	(9) 70	(15) 87	(10) 89	(12) 92	(8) 86	(10) 98	(5) 97	(123) 916
延べ来談者数		75	100	132	117	131	138	165	163	185	161	179	192	1,738

()内は新規

3 障害児巡回教育相談

事業名	内容	対象	備考
障害児巡回教育相談	障害児教育に対する正しい理解を図り、幼児児童生徒一人一人の障害の状態等に応じた適正な就学ができるよう、巡回しての就学相談、資料の作成と提供を行った。	市町村教育委員会教育長から依頼された幼児児童生徒	9/11 佐野市 9件
			9/20 那須烏山市 4件
			9/27 那須塩原市 6件
			10/4 栃木市 4件
			10/7 矢板市 14件
			10/10 真岡市 4件
			10/11 宇都宮市 5件
			10/25 日光市 9件
			計 55件

8 幼児教育センター事業

幼稚園・保育所・小学校間の連携を図りながら、幼児期から学童期への円滑な成長と幼児期にふさわしい教育環境を目指し、次の基本方針に基づき各種の事業を実施した。

1 基本方針

- (1) 幼稚園・保育所・小学校連携の推進
- (2) 研修・相談（教育・保育の質の向上）
- (3) 情報の提供
- (4) 調査研究
- (5) 家庭教育への支援

2 事業内容

(1) 幼稚園・保育所・小学校連携の推進

	事業名	内容
1	幼稚園・保育所・小学校連携推進会議	幼児教育センターの事業、栃木県幼児教育振興プログラムの推進状況等を報告するとともに、今後の幼・保・小連携の方向等について協議した。
2	幼・保・小連携推進充実事業「新規」	各市町村における幼稚園・保育所・小学校の連携推進体制の整備が概ね整ったのを受け、教職員の「教育観」「保育観」など、教育的内容についての連携・充実を図るもの。地域内の幼稚園・保育所・小学校で、保育・授業を見合い、ともに「子どもの学び」を視点に協議しあった。 (協力校・園等) 茂木町：茂木愛泉幼稚園、逆川保育園、逆川小学校 野木町：野木幼稚園、友沼小学校 塩谷町：塩谷幼稚園、船生東小学校 足利市：名草保育所、名草小学校
3	幼・保・小連携実施状況調査 (市町村対象)	市町村の幼稚園・保育所・小学校の連携推進状況について調査し、状況を把握した。

(2) 研修・相談（教育・保育の質の向上）

① 研修

幼稚園・保育所・小学校の教職員を対象とした合同研修や相互理解のための職場体験研修をはじめとして、「幼稚園教育要領」及び「保育所保育指針」に基づく研修や今日的な課題に対応した研修及び教育相談を実施し、幼児期における教育・保育の質の向上を図った。

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	幼・保・小教職員 合同研修	(1)中央研修 ・幼児・児童・生徒指導の基本方針 ・「望ましい人間関係を構築する力の育成」	幼・保・小教職員 各市町村教育・保育行政 担当者等	1	全園・全校 (968)		525	525
		3		718			718	
2	幼・保・小教職員 相互職場体験研修	・指導について ・組織と業務分担、担任の役割について ・幼児・児童の安全管理について ・人権に配慮した教育について ・TTの工夫、指導案の作成について ・その他	幼・保・小教職員、その他	事前1	172	172	172	172
				体験2	172	344	172	344
3	トップセミナー (園長等管理運営 セミナー)	・講話「これからの幼児教育の在り方」 ・シンポジウム 「幼稚園・保育所の経営に求められるもの」 ・その他	幼・保の管理者	3	530	530	184	184

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
4	保育研究協議会	・協議主題について ・実践事例による研究協議 ・主題にむけての研究課題	幼・保、盲・聾学校幼稚部の教職員	2	43	85	48	85
				1	全園 (550)		69	69
5	特別支援教育研修	・指導上特に配慮が必要な幼児の理解と対応 ・講話と事例研修	幼・保の教職員	2	190	190	154	154
6	家庭教育支援セミナー	・講話「子育ては今、その現状と課題」 ・情報交換 ・家庭教育支援の在り方	県民 幼・保・小教職員	1	40	40	12	12
7	幼稚園新規採用教員研修会	・学校教育における幼児教育の役割 ・幼稚園における人権教育 ・園児の安全管理 ・幼稚園教諭の心構え ・公開保育・保育研究 ・指導計画作成の基本 ・日案の作成 ・野外活動、実践研修等 ・公開保育・保育研究 ・事例研究 ・指導上の諸問題について	幼稚園新規採用職員	9	252	2,268	238	1,613
8	幼稚園教職10年経験者研修	・今日的課題への対応 ・講義 ・講話 ・演習 ・事例研究 ・研究発表 ・その他	教職経験11年目の教員	9	30	270	29	261
9	小・中学校の基本研修に講座開講	・今日的課題への対応 ・講話「協同的な学び」 ・模擬授業『「学び」から見た授業づくり』	教職10年目の教員及び 教職20年目の教員	1	200	200	168	168
				1	70	70	64	64
幼児教育関係研修合計					3,217	5,687	2,553	4,369

② 研修以外で教育、保育の質の向上に関する事業

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	保育を語る会	・保育参観・保育研究 ・事例研究 ・パネルディスカッション 等	幼・保・小教職員	5	70	350	69	345
2	幼・保・小連携推進充実事業(新規事業)	・県内4地域指定(茂木町、野木町、塩谷町、足利市)	幼・保・小教職員、大学講師、センター指導主事等	20	20	400	18	355
合計					90	750	87	700

③ 教育相談

幼稚園・保育所等からの要請に応じ、保育研究アドバイザー（指導主事及び幼児教育専門員等）を派遣し、教育内容や教育課程に関すること、幼稚園・保育所・小学校の連携に関すること、家庭教育に関すること等への相談、援助を行った。また、教職員等からの教育上の問題や悩みについての相談に応じ、課題の解決、不安解消への援助を行った。

ア 保育研究アドバイザー派遣件数

番号	派遣先	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	幼稚園	1 (52)	2 (25)	4 (151)	2 (121)	5 (84)	2 (24)	1 (23)	6 (66)	3 (102)	10 (77)	2 (185)	1 (37)	39 (947)
2	保育所			1 (40)	1 (88)			2 (62)	1 (80)	2 (21)	3 (326)	3 (230)	3 (137)	16 (984)
3	教育委員会その他		1 (10)	2 (93)	5 (340)	1 (100)	4 (95)	1 (23)	3 (84)	9 (194)	11 (401)	2 (41)		39 (1,381)
計		1 (52)	3 (35)	7 (284)	8 (549)	6 (184)	6 (119)	4 (108)	10 (230)	14 (317)	24 (804)	7 (456)	4 (174)	94 (3,312)

()内は対象者

内容等：「発達に応じた子どもへの対応、親とのかかわり」「幼・保・小連携推進充実事業」「これからの子育てと親のかかわり」「食育について」「幼児理解」「計画訪問」その他

イ 教育相談実施件数

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	来所相談				1			1		4	3		1	10
2	電話相談	4	2	1	1	3	4	1	1	1	3	6	1	28
計		4	2	1	2	3	4	2	1	5	6	6	2	38

内容等：「幼稚園の選択について」「障害を持つ幼児の受け入れについて」「満3歳児の入園について」「乱暴な子どもへの対応について」「幼稚園の給食について」その他

(3) 情報提供

幼児教育に関する教材ビデオ等を整備し、研修等各方面での活用を図るとともに、幼児教育に関する各種情報や県における事業展開等をホームページにおいて提供した。

① 教材ビデオの活用・ホームページによる情報提供

区 分	内 容	備 考
ビデオライブラリー	研修用ビデオの整備と活用	貸出 24件57本 活用 6件11本
幼児教育センターホームページ	幼児教育センター事業案内、こどもQ&Aその他 URL http://www.tochigi-c.ed.jp/youji/	アクセス件数 3,993件

② 交流の場（保育を語る会）の開催

- ア 期 日：平成18年5月20日、6月24日、9月9日、12月2日、1月20日（計5回開催）
- イ 参加者：幼稚園・保育所・小学校・中学校・県立学校の教職員等
- ウ 開催場所：総合教育センター、宇都宮大学附属幼稚園、アルス南幼稚園（栃木・私立）、赤見幼稚園（佐野・私立）
- エ 内 容：保育参観、保育研究、講演等

③ 国公立幼稚園代表者会議の開催

ア 期 日：平成18年6月2日

イ 参加者：国公立幼稚園関係者 7園 8名

ウ 内 容：国及び県の幼児教育関係施策・指針の伝達、各園の情報交換等

(4) 調査研究

① 幼・保・小連携に関する調査研究

幼児教育や家庭教育、幼稚園・保育所・小学校の連携等に係る今日的課題について調査研究を行い、その成果を広く提供・発信し課題解決の一助とした。

事業名	テーマ・内容等	委員	備考
幼・保・小連携調査研究委員会	「学びを視点とした幼児期から学童期にかけての指導計画の在り方」について調査研究を行い、その結果を各幼稚園・保育所・小学校等に配布した。	幼稚園・保育所・小学校の代表者等 10名	・第1回委員会 6月9日開催 ・第2回委員会 8月8日開催 ・第3回委員会 11月9日開催 ・第4回委員会 1月30日開催

② 家庭における幼児教育の実態調査

研究主題	研究内容	対象	備考
家庭における幼児教育の実態調査	テーマ：「ゲーム」について 「睡眠」について	幼稚園・保育所に通う3歳から5歳の子をもつ保護者	調査：年2回実施 結果は幼児教育センターで発行した家庭教育広報誌にて公表

(5) 家庭教育への支援

幼児教育及び家庭教育に関する適切な情報を、幼児教育センターからの広報誌等により幼稚園・保育所の教員を介して各家庭に提供し、家庭教育の充実を図るとともに保護者への啓発や子育て支援等を行った。

① 刊行活動

刊行活動	部数等	配布先	主な内容
家庭教育広報誌「おうち」	平成18年10月 90,300部	各幼稚園、保育所等を通じ、3歳から5歳の子を持つ保護者及び教職員、その他関係機関等	第9号：「ゲーム」
	平成19年2月 90,000部		第10号：「睡眠」

② 保育研究アドバイザーの派遣（再掲）

幼稚園・保育所等からの要請に応じ、保護者等を対象に保育研究アドバイザー（指導主事及び幼児教育専門員等）を派遣し、家庭教育に関すること等への相談及び援助を行った。

9 資料・情報の収集提供事業

教育関係職員の教育活動及び研修や生涯学習に関する学習活動・学習相談及び研修を進める上に必要な資料・情報を提供するため、機能の拡大に努めた。

1 広報活動

刊行活動	内 容	発行回数等
要 覧 (平成19年度)	総合教育センター事業計画、内容、事務分掌、施設、設備等の概要	年1回発行 19年3月 部数 1,300部
所 報 (平成18年度)	平成18年度の総合教育センター事業等の実績	年1回発行 19年3月 部数 1,200部
とちぎ教育のしおり (平成18年度)	県教育行政の組織・予算・決算の状況、児童・生徒数及び教員構成、社会教育施設の状況等	年1回発行 18年10月 部数 25,000部
教育行政資料要覧 (平成18年度)	県教育行政全般にわたる基礎的統計資料及び各種資料	年1回発行 19年3月 部数 500部
栃木県の教育 (平成17年度)	平成17年度の県教育行政施策の実績等	年1回発行 18年11月 部数 1,050部

アクセス件数

区分	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
総合教育センターホームページ ア ク セ ス 件 数	5,973	10,133	11,730	7,152	8,321	8,059	9,270	9,157	6,413	7,048	5,470	4,545	93,271

2 資料・情報の提供

(1) 図書資料室

ア 図書資料等の提供状況

事業名	内 容	方 法
図書資料等の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・生涯学習に関する図書資料、教育資料、教育雑誌等の収集、整理、保管及びその活用 ・教育・生涯学習に関する相談及び照会に対する情報の提供 ・『総合的な学習の時間』に関する資料及び情報の提供 	貸出し、閲覧

イ 利用状況

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	来 客 者 数	397	406	676	675	630	519	583	421	202	362	243	234	5,348
2	貸出・資料提供	231	280	364	286	223	207	230	132	127	110	151	54	2,395

※ 当センター職員の利用も含む

(2) 学習情報提供

ア 学習情報提供システム

事業名	内容	対象	備考
学習情報提供システム 「とちぎレインボーネット」	インターネットを活用し、 県民や生涯学習行政担当者 に、生涯学習に関する情報 を提供するとともに、24時 間、学習相談を受け付ける。	一般県民 生涯学習関係団体 生涯学習行政担当者等 学校教育関係者	http://www.rainbow-net.pref.tochigi.jp

イ アクセス件数

区分	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
レインボーネットアクセス件数	1,735	2,413	2,194	2,030	1,922	1,950	1,857	1,458	1,368	1,511	2,040	2,678	23,156

(3) 学習相談

ア 学習相談

事業名	内容	対象	備考
学習相談	県民のニーズにあった学習機会や指導者の紹介等、生涯学習に関する相談を実施する。 ・相談事例 市民大学の受講生が自主活動をしているところを紹介してほしい。 薬物乱用防止について話してくれる講師を紹介してほしい。	一般県民 生涯学習関係団体 生涯学習行政担当者等 学校教育関係者	

イ 学習相談件数

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	学習機会	28	50	47	39	30	56	53	70	28	73	26	69	569
2	施設	1	1					1	1	1		1		6
3	団体・グループ		1								1			2
4	指導者	9	4	6	4	2	2	3	1		6			37
5	教材	31	79	96	88	90	64	79	86	74	26	47	26	786
6	各種資格	1		4		1								6
7	学習プログラム	2									1			3
8	情報源	31	45	87	48	62	44	75	57	89	37	56	33	664
9	その他													
	計	103	180	240	179	185	166	211	215	192	144	130	128	2,073

(4) 視聴覚センター

ア 視聴覚教材教具の貸出

事業名	内容	対象	備考
視聴覚教材用具の貸出	16mmフィルム、ビデオ等視聴覚教具の収蔵貸出しをする。	各学校・教育団体関係 サークル・行政機関等	

イ 視聴覚教材教具利用件数

番号	情報	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	フィルム・ビデオテープ	15	46	51	46	37	22	39	46	46	11	27	18	404
2	機材	2	9	6	10	4	7	7	5	3	4	5	62	
計		17	55	57	56	41	29	46	51	49	15	32	18	466

(5) 栃木県生涯学習ボランティアセンター

区分	月													計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
相談件数		65	128	191	273	89	95	120	103	132	75	81	64	1,416
登録件数		団体 249件 個人 396件												

(6) カリキュラムに関する支援

ア カリキュラムセンター

事業名	内容	対象	備考
カリキュラムに関する支援	カリキュラムに関する調査研究、情報の収集・整理、情報発信、コンサルティング等を行い、県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体における教育活動の支援を行った。	県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体	

イ 利用者数

区分	月													計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
利用者数		17	25	25	24	31	33	16	10	2	10	18	5	216

ウ アクセス件数

区分	月													計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ホームページアクセス件数		3,847	7,261	7,223	5,098	5,806	6,528	6,712	5,084	4,116	4,596	3,564	2,928	62,763

(7) 幼児教育センター

ア アクセス件数

区分	月													計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ホームページアクセス件数		250	282	418	290	392	321	430	308	320	283	308	391	3,993

10 研究・学習活動支援事業

教育研究団体が当面している教育に対する諸問題の研究や生涯学習関係団体の学習活動について、その推進が図られるよう支援協力した。

1 教育関係団体等への会場提供

番号	種別	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	小学校教育研究会				1	2							1		4
2	中学校教育研究会								2						2
3	高等学校教育研究会	1	5	3	1	2	2	2		2	4	5		27	
4	生涯学習団体	4	2	4	2	2	2	4	2	2	1	3	2	30	
5	その他	51	55	65	72	58	74	90	65	61	43	68	59	761	
計		56	62	72	76	64	78	96	69	65	48	77	61	824	

2 要請に基づく講師派遣（派遣件数）

番号	種別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	幼稚園	1	2	4	2	5	2	1	6	3	10	2	1	39
2	保育所			1	1			2	1	2	3	3	3	16
3	小学校	7	3	15	5	15	8	11	8	5	5	3		85
4	中学校	4	6	23	4	5	2	1						45
5	高等学校		1	2	1	4	1	4	2	2		1		18
6	盲・聾・養護学校	1		3	2	7		3	2	1	1	4		24
7	本県の各部局	17	33	48	46	51	27	45	45	22	37	37	4	412
8	本県以外の都道府県					1	1	3	1					6
9	県内市町村		2	1	4	4	5	7	3	1	4	5	1	37
10	生涯学習関係団体	1	2	3	1	3	4	1	5	4	1	4		29
11	小学校教育研究会					6		1	6	1	1			15
12	中学校教育研究会					6			1				1	8
13	高等学校教育研究会	1	9	9	1	5	5	6	9	10	8	5		68
14	その他	1	5	5	18	5	4	4	7	10	17	6	2	84
計		33	63	114	85	117	59	89	96	61	87	70	12	886

※ 1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

[内訳]

ア 生涯学習部

番号	種別	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	小学校		1				1								2
2	中学校		1			2									3
3	高等学校			1	1							1			3
4	盲・聾・養護学校			2	1		2			1					6
5	本県の各部局	2	5	12	7	3	8	11	8	10	9	17	2		94
6	本県以外の都道府県								1						1
7	県内市町村		1				1	4	2	1	1	2	1		13
8	生涯学習関係団体	1	2	3	1	3	3		5	2	1	3			24
9	小学校教育研究会														
10	中学校教育研究会														
11	高等学校教育研究会														
12	その他				11	3					1				15
計		3	10	18	19	13	13	17	16	13	13	23	3		161

※1～8：要請による訪問等

9～12：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

イ 研修部

番号	種別	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	小学校	1		2			1			2	1	1			8
2	中学校	3		7											10
3	高等学校			1				1							2
4	盲・聾・養護学校														
5	本県の各部局	2	3	5	1	2	5	6	6	2	2				34
6	本県以外の都道府県					1	1	3							5
7	県内市町村														
8	生涯学習関係団体														
9	小学校教育研究会														
10	中学校教育研究会					1			1						2
11	高等学校教育研究会	1	4	4	1	5	4	4	6	2	5	5			41
12	その他														
計		7	7	19	2	9	11	14	13	6	8	6			102

※1～8：要請による訪問等

9～12：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

ウ 研究調査部

番号	種別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	小 学 校	5	2	9	2	5	4	6	5		1	2		41
2	中 学 校	1	2	14	2	2	2							23
3	高 等 学 校				1	3	1	2	1					8
4	盲・聾・養護学校													
5	本 県 の 各 部 局	5	9	5	5	11	1	7	4	2	6		1	56
6	本県以外の都道府県													
7	県 内 市 町 村			1	3	3		1			1	3		12
8	生涯学習関係団体							1	1	2		1		5
9	小学校教育研究会					5			6	1	1			13
10	中学校教育研究会					5							1	6
11	高等学校教育研究会		3	4			1	1	3	8	2			22
12	そ の 他		3		1	1		2	3		5	2	2	19
計		11	19	33	14	35	10	20	22	13	16	8	4	205

※1～8：要請による訪問等

9～12：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

エ 教育相談部

番号	種別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	小 学 校	1		4	3	10	2	5	3	3	3			34
2	中 学 校		3	2	2	1		1						9
3	高 等 学 校		1					1	1	2				5
4	盲・聾・養護学校	1		1	2	6		1	2	1		4		18
5	本 県 の 各 部 局	8	16	26	33	35	13	21	27	8	20	20	1	228
6	本県以外の都道府県													
7	県 内 市 町 村		1		1	1	4	2	1		2			12
8	生涯学習関係団体													
9	小学校教育研究会					1		1						2
10	中学校教育研究会													
11	高等学校教育研究会		2	1				1			1			5
12	そ の 他	1	1	3	1			1	1	1		2		11
計		11	24	37	42	54	19	34	35	15	26	26	1	324

※1～8：要請による訪問

9～12：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

オ 幼児教育部

番号	種別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	幼稚園	1	2	4	2	5	2	1	6	3	10	2	1	39
2	保育所			1	1			2	1	2	3	3	3	16
3	その他		1	2	5	1	4	1	3	9	11	2		39
計		1	3	7	8	6	6	4	10	14	24	7	4	94

※1～2：要請による訪問等

3：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

11 教育充実振興事業

教職員の資質の向上、児童生徒の研究意欲の高揚及び生涯学習の振興に資するため、各種の事業を実施した。

1 教養講座

番号	講座名	内 容	期 日	講 師	演 題	参加人数	会 場
1	公開講座 ライフ アップ セミナー	生涯学習関係研修の中から社会における様々な諸問題を多面的な見地からとらえ、考えていこうとする学習機会を提供した。	6/7 / 2/25 24回		・共に生きる社会づくりを考える ・ボランティアについて考える ・共に育む家庭・社会を考える	227人	総合教育センター
2	教育相談 特別講座	「いじめ」についての理解を深めるとともに、本県の現状を知り、その対応について考える機会を提供した。	8/11	児童生徒指導推進室 副主幹 日向野 勝 総合教育センター 教育相談部 副主幹 赤上 純子	本県のいじめの現状と課題 いじめを起こさないために	242人	総合教育センター
				大阪樟蔭女子大学 学長 森田 洋司	いじめの理解と対応		

2 展覧会・発表会・コンクール

番号	事業名	期 日	対 象	出品・発表点数	参加人数	会 場
1	第50回日本学生科学賞 栃木県展覧会	審 査 10月4日 展 示 10月7日～8日 表彰式 10月16日	中 学 校 高 等 学 校	中学校 9点 高等学校 13点	21人 73人	総合教育センター
2	高 円 宮 杯 第 58 回 全日本中学校英語 弁論大会栃木県大会	審 査 } 10月3日 表彰式 }	中 学 校	35校	35人	総合教育センター
3	第56回全国小・中学校 作文コンクール 栃木県地方コンクール	審 査 10月2日 表彰式 11月8日	小 学 校 中 学 校	小学校 621点 中学校 95点	716人	総合教育センター
4	第56回栃木県児童生徒 発 明 工 夫 展 覧 会	審 査 10月25日 展 示 10月27日～29日 表彰式 11月20日	小 学 校 中 学 校 高 等 学 校	300点	317人	子 ども 総合科学館
5	第60回栃木県理科研究 展覧会並びに発表会	地区展 1月16日～29日 中央展 2月8日～14日 審 査 2月8日 展 示 2月9日～12日 表彰式 2月14日	小 学 校 中 学 校 高 等 学 校	地区展 4,057点 中央展 113点	地区展 約17,000人 中央展 約400人	各 地 区 会 場 子 ども 総合科学館
6	第19回栃木県自作視聴覚 教 材 コ ン ク ー ル	予備審査 2月5日 本 審 査 2月22日 表 彰 式 3月12日	県民一般	社会教育部門 9点 学校教育部門 7点	50人	総合教育センター

3 開放事業

名 称	期 日	対 象	内 容 等	参加人数
総合教育センター 開放事業 『学びの杜の夏休み』	7/15	子どもと親をはじめとする県民	子どもの遊び（学習）活動の支援や、保護者をはじめ大人の教育力の向上を目的として『ふれる、つくる、考える』の3つのジャンル別に31の活動プログラムを実施した。	1,435人

4 教育研究発表大会

名 称	期 日	対 象	内 容 等	参加人数
平成18年度栃木県教育 研究発表大会 ～伸ばそう 栃木の教育力～	1/26 ～ 1/27	小・中・県立学校教員 一般県民	県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する実践研究の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に努めた。	約1,300人

12 内地留学生研修実施状況

1 内地留学生

前 期 4月1日～9月30日 10人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
特別支援教育	朝倉 真美	上河内町立中央小学校	個と集団を育てる特別支援教育の在り方 ～個の特性に応じた支援と教育相談を取り入れて～
特別支援教育	森山 泉恵	日光市下原小学校	特別な教育的ニーズのある児童の理解と支援の在り方 ～特別支援教育コーディネーターの立場からの取り組み～
特別支援教育	西村 百代	野木町立佐川野小学校	特別な教育的ニーズのある子どもの理解とその支援の在り方 ～太田のstage評価を参考にして～
特別支援教育	高木 昌子	栃木市立栃木第二小学校	難聴児の言語指導の在り方
特別支援教育	笠井 隆子	那須町立黒田原小学校	自閉症児に対する適切な支援の在り方 ～障害の特性の理解と教材の工夫～
特別支援教育	八巻 修	那須烏山市立荒川小学校	子どもの力を引き出す教師の支援 ～児童のリソースを生かした支援～
理 科	大塚 秀文	那須塩原市立豊浦小学校	小学校理科における観察力を育成するための工夫 ～発展課題の効果的な活用につなげるために～
教育近代化	柴田 靖雄	日光市立南原小学校	児童が興味・関心をもって取り組める地域教材のデジタル コンテンツ化 ～理科における教材作成とその効果的な活用～
児童生徒指導	益子 恭子	宇都宮市立西が丘小学校	子ども同士がつながる学級をめざして
児童生徒指導	新井 一郎	佐野市立南中学校	機能的な生徒指導体制を目指して ～配慮を要する生徒によりよい対応するには～

後 期 10月1日～3月31日 11人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
特別支援教育	大谷 恵子	宇都宮市立雀宮中央小学校	配慮を要する児童へのチーム支援の在り方 ～「児童指導コーディネーター」の試み～
特別支援教育	高橋 光代	鹿沼市立中央小学校	自閉症児の特性に応じた支援の在り方 ～コミュニケーションの指導を中心に～
特別支援教育	村上 典子	茂木町立茂木小学校	コミュニケーション関係を育てる指導の工夫 ～相互理解を深めていくということ～
特別支援教育	笹沼 由枝	矢板市立日新小学校	軽度発達障害のある児童の理解とその支援の在り方 ～自己効力感を高める支援の工夫～
特別支援教育	野代 和代	佐野市立城北小学校	障害のある子の行動の理解と支援 ～応用行動分析を生かして～
特別支援教育	小島 恭子	足利市立小俣小学校	自閉症児の特性の理解と指導の工夫 ～コミュニケーションに焦点を当てた指導～
理 科	黒崎 雅章	市貝町立市貝中学校	理科授業で使用する計測機器の開発と活用
教育近代化	笹沼 裕一	大田原市立紫塚小学校	学校ホームページを活用したコミュニケーション活動の研究 ～紫塚小コミュニケーションサイトの作成～
児童生徒指導	飯島 博幸	真岡市立真岡西中学校	集団の中で「個」を生かすために ～野球部に所属するN児を通して～
児童生徒指導	古川 智明	藤岡町立部屋小学校	学級における望ましい児童指導の在り方

領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
児童生徒指導	伴 貴志	那須塩原市立西那須野中学校	一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実を目指して ～学級担任を中心としたチーム支援を通して～

全 期 4月1日～3月31日 1人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
特別支援教育	笠松 恵美	県 立 盲 学 校	ひらがなの書きの基礎技能の指導

2 内地留学生研修内容

期 日		研 修 内 容	備 考
前 期	後 期		
4月4日	10月2日	開講式 オリエンテーション	内地留学生全員
4月5日	10月3日	} 共通研修 教員としての資質を高める研修 } 一般研修 各教科・各領域の必要な内容の研修	一斉に全員
4月21日	10月20日		各教科・領域ごとに全員
4月24日	10月23日	} 専門研修 研究テーマに即した研修	各教科・領域ごとに全員
9月22日	3月22日		
9月13日	3月15日	内地留学成果発表	内地留学生全員
9月25日	3月23日	閉講式	内地留学生全員

13 とちぎ県民カレッジの概況

(1) とちぎ県民カレッジ懇談会（県民カレッジに関する意見聴取 12月6日開催）

(2) とちぎ県民カレッジ関連機関担当者研修会

（県民カレッジ連携講座実施機関及び市町村の講座担当者を対象とした研修会 11月15日開催）

(3) 講座開催

① 主催講座 541名

とちぎ学コース		くらしと社会コース	
1	自然と農業セミナー 「自然環境と農業」	1	科学セミナー 「金属その不思議な世界」
2	歴史セミナー 「『名城 宇都宮城』 －しろとまちの移り変わり－」	2	健康セミナー【夜間】 「元気づくりは幸せづくり」
地域学びかがやきコース			
3	伝統文化セミナー【夜間】 「『口伝えは心伝え』－とちぎの口頭伝承－」	1	地域学セミナー 「『新・日光市』 －各地の特色を活かしたまちづくり－」

② 連携講座（実施機関・講座数） 83機関 ————— 863講座

ア 受講者 99,569人

イ 機関内訳 県関係機関（58機関）————— 472講座

各市町村（10市町村）————— 275講座

大学等（15大学等）————— 116講座

ウ コース別講座数（内訳）

・健康スポーツコース 86講座 ・能力・自己開発コース 227講座

・文化教養コース 445講座 ・郷土理解コース 68講座

・地域活動コース 37講座

(4) 学習相談・学習情報提供

① 学習相談 ————— 県民カレッジ事務局、とちぎ生涯学習文化財団、学習情報センター

② 学習情報提供 — 広報資料の作成、各種広報媒体の活用、市町村の広報

(5) 学習歴累積・学習活動の奨励

① 学習のあゆみ手帳およびガイドの配布

② 記録シールの配布

③ 学習歴累積希望登録者（H19.3 現在1,365名）

④ 奨励証交付者（H19.3 現在 300単位 8名、200単位 22名、100単位 68名）

⑤ 学習ボランティアセンターの広報、各種講座情報誌の配布

14 研修事業等の講師一覧

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
栃木県カウンセリング協会	日野 宜千	電話相談員としての力量アップ	電話相談員全体研修会	4月8日
(株)あしぎん事務センター	島田 徳子	接遇	初任者研修(県立)	4月13日
聖 徳 大 学	清水 英男	これからの生涯学習の役割と展望	生涯学習推進初任者研修	4月26日
宇 都 宮 大 学	藤井佐知子	今、学校に求められるもの	新任教頭研修(県立)	4月28日
宇 都 宮 大 学	遠藤 忠	今、学校に求められるもの	新任教頭研修(小・中)	4月28日
宇都宮大学附属中学校	戸田 淳子	家庭科学習指導	初任者研修(小・中)	5月9日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	校内・園内研修を支える教師の同僚性	幼・保・小連携推進充実事業	5月10日
(株)関東エイ・ヴィセンター	鳥居 一之	16ミリ映写機の構造・操作等	16ミリ映写機技術指導者研修	5月10日
宇都宮大学附属中学校	戸田 淳子	家庭科指導の基礎・基本	新任免外教科担任研修(中)	5月12日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	総合的な学習の時間	初任者研修(小・中)	5月16日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	総合的な学習の時間	初任者研修(小・中)	5月18日
渋 川 小 児 科 医 院	渋川 典子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	5月20日
(株)君島薬局	君島 正	学校環境・衛生活動における諸検査	新採養護教員研修(小・中・県立)	5月22日
せ せ ら ぎ 学 園	早乙女初美	福祉教育の理解	初任者研修(県立)	5月25日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	「学び」の実現に向けて	幼・保・小連携推進充実事業	5月26日
栃木県総合教育センター (非常勤嘱託員)	小林 幸正	グループ研修	電話相談員グループ研修会	5月27日
作 新 学 院 大 学	伊達 悦子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	5月31日
(株)タベイ企画	田部井淳子	山を楽しむ 人生を楽しむ	とちぎ県民カレッジ開講式	6月3日
上 越 教 育 大 学	三村 隆男	小学校におけるキャリア教育	小学校キャリア教育に関する調査研究	6月5日
國學院大學栃木短期大学	山口 令司	「自ら学ぶとは」	幼・保・小連携推進充実事業	6月6日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	学校全体の力を高める授業研究のあり方	授業評価を生かした授業改善の在り方に関する調査研究	6月6日
東京都立あきる野学園養護学校	原 智彦	小・中・高等部を見通した職業教育の取組	職業教育推進者研修	6月6日
新 潟 大 学	雲尾 周	学校経営ビジョンの実現に向けて	新任校長研修(県立)	6月6日
国立教育政策研究所	加藤 崇英	学校経営ビジョンの実現に向けて	新任校長研修(小・中)	6月6日
(株)福田屋百貨店宇都宮店	宗像美知子	活躍する女性リーダー	女性教育指導者研修	6月7日
宇 都 宮 大 学	橘川 真彦	人権教育の視点	人権教育指導者専門研修	6月8日
足 利 市 教 育 委 員 会	赤坂 治之	集会所における事業の推進と課題	人権教育指導者専門研修	6月8日
玉 川 大 学	難波 克己	体験活動の重要性 ～アドベンチャー教育の可能性～	青少年地域リーダーセミナー	6月10日
(株)日本進路指導協会	片柳 實	進路指導の意義と進路指導主事の職務	新任進路指導主事研修(中)	6月12日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
東 京 聖 栄 大 学	岡田 弘	学級で生かす構成的グループ・エンカウンター	学校教育相談実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	6月15日
栃木県警察本部生活安全部 生活環境課	篠原 剛樹	本県における事件・事故の事例と対応	情報モラル研修	6月15日
東 京 学 芸 大 学	小林 正幸	問題行動の理解と対応(1) ー不登校についてー	学校教育相談実践研修Ⅰ (事例研究)	6月16日
鹿 児 島 純 心 女 子 大 学	影浦 攻	小学校英語のねらいと授業の在り方	土曜開放講座	6月17日
部落解放同盟栃木県連合会	和田 献一	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	6月19日
部落解放同盟栃木県連合会	戸田 眞	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	6月19日
宇 都 宮 大 学	溜池 善裕	「学び」の実現に向けて	幼・保・小連携推進充実 事業	6月19日
東 京 大 学 大 学 院	森 俊夫	コンサルテーションの考え方・進め方	学校教育相談専門研修	6月19日
栃木県警察本部生活安全部 生活環境課	渡邊 正祐	本県における事件・事故の事例と対応	情報モラル研修	6月19日
産 業 能 率 大 学	浅野 良一	学校における組織マネジメント	学校経営研修 (県立)	6月20日
部落解放愛する会栃木県連合会	田中 重藏	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	6月21日
鹿沼市立石川小学校学社融合 推進会議コーディネーター代表	谷中 恵子	学びを支える学校支援ボランティア コーディネーター	生涯学習ボランティア コーディネートセミナー	6月22日
常 磐 大 学	池田 幸也	ボランティアコーディネーターの役割	生涯学習ボランティア コーディネートセミナー	6月22日
栃 木 懸 三 曲 協 会	前原 鳳童	和楽器に挑戦	土曜開放講座	6月24日
青 山 学 院 大 学	有田モト子	電話相談の実際と望ましい応答	電話相談員全体研修	6月24日
宇都宮大学附属幼稚園	五十嵐市郎	環境学習の実践に向けて	環境教育研修	6月27日
川 村 学 園 女 子 大 学	渡邊 昭彦	薬物療法の理解 (医療と教育の連携の視点から)	特別支援教育コーディネーター研修	6月27日
自 治 医 科 大 学	塩川 宏郷	高機能自閉症等のある子どもの理解 と支援	特別支援教育コーディネーター研修	6月27日
國學院大學栃木短期大学	山口 令司	保育研究	幼・保・小連携推進充実 事業	6月29日
文 教 大 学	野島 正也	社会調査について考える	生涯学習推進セミナー	6月29・ 30日
帝 京 大 学	佐野 正之	アクション・リサーチのすすめ	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
自 治 医 科 大 学	大河原重雄	人体について	内地留学生所外研修	6月30日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	授業研究	幼・保・小連携推進充実 事業	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	Pamela Bishop	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	Greg Davis	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	Felicity Hampson	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	Shane Simon	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	Adrian Thomas	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
E L E C 英 語 研 究 所	James Watt	Discassion	英語教員研修 (中・県立)	6月30日
NPOリスク・マネジメント・オフィス	中原 美香	ボランティアコーディネーションに おけるリスクマネジメント	生涯学習ボランティア コーディネートセミナー	7月3日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
部落解放愛する会栃木県連合会	田中 重藏	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	7月4日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	保育研究	幼・保・小連携推進充実事業	7月6日
東 星 学 園	加勇田修士	学校教育相談を生かした学校経営	学校経営研修（小・中）	7月7日
二宮町立学校給食共同調理場	谷畑 泰彦	共同調理場の管理・運営	学校栄養職員10年目研修	7月7日
関東学院中学校高等学校	橋本 幸晴	カウンセリング演習1・2	学校教育相談専門研修	7月10日
宇 都 宮 大 学	京林由希子	障害のある子どもの理解とその方法	障害児教育新任担当教員研修	7月11日
女性教育推進連絡協議会	浅海 伸子	女性教育推進連絡協議会活動の実際	女性教育指導者研修	7月12日
部落解放同盟栃木県連合会	和田 献一	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	7月13日
部落解放同盟栃木県連合会	戸田 真	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	7月13日
宇 都 宮 共 和 大 学	和田佐英子	女性の視点でのまちづくり	女性教育指導者研修	7月19日
作 新 学 院 大 学	伊達 悦子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	7月19日
白 鷗 大 学	児玉 博昭	地域力を高める協働	生涯学習ボランティアコーディネートセミナー	7月20日
とちぎ市民活動推進センター	藤沼 恭一	とちぎ市民活動推進センター活動の実際	生涯学習ボランティアコーディネートセミナー	7月20日
渋 川 小 児 科 医 院	渋川 典子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	7月22日
(株)あしぎん事務センター	島田 徳子	接遇	初任者研修（小・中）	7月24日
聖 徳 大 学	清水 英男	これからの学校に求められるもの	地域との協働による学校づくり講座	7月24日
国 際 医 療 福 祉 大 学	畦上 恭彦	コミュニケーションの発達	自立活動研修3 (コミュニケーション)	7月25日
茨 城 大 学	打越 実	TEACCHプログラムによる指導(1)	自閉症教育推進者研修	7月26日
白 鷗 大 学	Jeffrey C. Miller	Classroom Methods I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
国 際 基 督 教 大 学	Kristofer R. Bayne	Presentation Skill Development I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
会 津 大 学	Stephen G. Lambacher	Teaching Pronunciation I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
E L E C 英 語 研 究 所	Clay Crook	English Seminar I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
E L E C 英 語 研 究 所	Christine Watling	English Seminar I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
E L E C 英 語 研 究 所	Gabriel Manoz	English Seminar I, II	英語教員研修（中・県立）	7月26・27日
兵 庫 教 育 大 学	新井 肇	効果的なほめ方、叱り方	教職10年目研修（県立）	7月27日
武 南 高 等 学 校	吉田 隆江	学級・ホームルームにおける人間関係づくり	教職10年目研修（県立）	7月27日
文 教 大 学	土沼 雅子	コミュニケーション能力の向上	教職10年目研修（県立）	7月27日
兵 庫 教 育 大 学	新井 肇	効果的なほめ方、叱り方	教職10年目研修（県立）	7月27日
自 治 医 科 大 学	塩川 宏郷	ADHDのある子どもの理解と支援	特別支援教育コーディネーター研修	7月28日
国 際 医 療 福 祉 大 学	田中裕美子	LDのある子どもの理解と支援	特別支援教育コーディネーター研修	7月28日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研 修 日
多摩相談活動研究所	森田 光子	健康相談活動の理論と実際	10年目養護教員研修 (小・中・県立)	7月28日
栃木県総合教育センター (非常勤嘱託員)	小林 幸正	グループ研修	電話相談員グループ研修会	7月29日
茨 城 大 学	打越 実	TEACCHプログラムによる指導(2)	自閉症教育推進者研修	7月31日
千 葉 大 学	大井 恭子	ライティングの指導法	英語教員研修(中・県立)	8月2日
立 教 大 学	田中 深雪	通訳訓練法	英語教員研修(中・県立)	8月2日
神 田 外 語 大 学	小野田 栄	リスニングの指導法	英語教員研修(中・県立)	8月2日
(倫)松香フォニックス研究所	川崎真理子	Phonics	英語教員研修(中・県立)	8月2日
山 梨 大 学	田中 武夫	自己表現活動を取り入れた英語授業	英語教員研修(中・県立)	8月2・3日
千 葉 大 学	西垣知佳子	リスニングの指導法 I, II	英語教員研修(中・県立)	8月2・3日
津 田 塾 大 学	田近 裕子	リーディングの指導法	英語教員研修(中・県立)	8月3日
筑波大学附属駒場中・高等学校	久保野雅史	スピーキング力の育成	英語教員研修(中)	8月3日
国 際 基 督 教 大 学	渡辺 敦子	リフレクティブ・プラクティス	英語教員研修(中・県立)	8月3日
国 際 基 督 教 大 学	深尾 暁子	リフレクティブ・プラクティス	英語教員研修(中・県立)	8月3日
関 西 大 学	静 哲人	英語授業のイメージチェンジ	英語教員研修(県立)	8月4日
にぎわいのあるまちづくり研究会	加藤 優	元気で活力あるふるさとづくりを目指した地域づくり	生涯学習ボランティア活動交流会	8月4日
自然大好きe-街づくり	湯澤 敦史	人と街と自然が一体となった地域づくり	生涯学習ボランティア活動交流会	8月4日
芳賀町地域子育て支援センター 「あっとほーむ」	廣田マリ子	子育て支援をととした地域づくり	生涯学習ボランティア活動交流会	8月4日
東 京 学 芸 大 学	岩立 京子	発達心理学講座	幼稚園教職10年経験者研修	8月7日
多摩相談活動研究所	森田 光子	健康相談活動における教職員の共通理解と連携の在り方	10年目養護教員研修 (小・中・県立)	8月7日
関東学院中学校高等学校	橋本 幸晴	カウンセリング演習	学校教育相談実践研修Ⅱ	8月7～9日
静 岡 大 学	藤原 文雄	学校の管理運営と学校事務職員の役割	事務職員10年目研修 (小・中)	8月8日
東 京 学 芸 大 学	橋本 創一	軽度発達障害幼児の理解と支援	特別支援教育研修 (幼児教育部)	8月9日
宇 都 宮 大 学	京林由希子	障害幼児の支援のためのアセスメント	特別支援教育研修 (幼児教育部)	8月9日
大 阪 樟 蔭 女 子 大 学	森田 洋司	いじめの理解と対応	教育相談特別講座	8月11日
新 潟 医 療 福 祉 大 学	和唐 正勝	健康の保持増進と健康教育	5・10年目養護教員研修 (小・中・県立)	8月11日
知的障害者施設 かしわ荘	高橋 良治	福祉教育の理解	初任者研修(小・中)	8月17日
(財)栃木県学校給食会	渡辺 恒明	細菌検査(1)	新規採用学校栄養職員研修	8月21日
(財)栃木県学校給食会	田口 郁子	食中毒の予防(1)	新規採用学校栄養職員研修	8月21日
真岡市立大内西小学校PTA	野沢 伸一	地域と協働する学校の事例から学ぶ	地域との協同による学校づくり講座	8月24日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	ひとりひとりの発達に即した指導の工夫	保育研究協議会	8月28日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
とちぎ男女共同参画財団	野口八重子	女性相談の現状	女性教育指導者研修	8月30日
関東学院中学校高等学校	橋本 幸晴	カウンセリング演習3・4	学校教育相談専門研修	9月5日
宇 都 宮 大 学	青柳 宏	授業と教育相談	学校教育相談実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	9月7日
宇 都 宮 大 学	溜池 善裕	「学び」から見た授業づくり	教職20年目研修(小・中)	9月8日
喜 連 川 少 年 院	田島 秀紀	青年期の子どもを幼児期から考える	保育を語る会	9月9日
千葉県印西市立木下小学校	松本 博幸	学校ホームページの活用・運営	学校ホームページ研修	9月11日
日 本 青 年 奉 仕 協 会	齋藤 信夫	青少年育成支援の取組	女性教育指導者研修	9月13日
ご え も ん 塾	橋本 隆男	子どもの居場所づくりの運営ポイント	地域教育力活性化指導者 研修	9月15日
カウ ン セ リ ン グ ル ー ム プ リ メ イ ラ	巖 奈々	問題行動の理解と対応	学校教育相談基礎研修	9月15日
学 び ス テ ー シ ョ ン 鹿 沼	齋藤 陽子	プログラム充実のためのネットワー クづくり	地域教育力活性化指導者 研修	9月15日
矢場川地区「子ども教室」	吉田 俊一	地域と学校の協働による活動づくり	地域教育力活性化指導者 研修	9月15日
澁 川 小 児 科 医 院	澁川 典子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	9月16日
國學院大學栃木短期大学	山口 令司	授業研究	幼・保・小連携推進充実 事業	9月20日
作新学院大学女子短期大学部	加藤千佐子	家庭教育に求められるもの	家庭教育オピニオンリー ダー研修	9月20日
NPO法人 森の寺子屋	相馬 啓二	リスクマネジメントの方法	地域教育力活性化指導者 研修	9月25日
宇 都 宮 共 和 大 学	和田佐英子	子どもの安全を守る地域づくり	地域教育力活性化指導者 研修	9月25日
宇 都 宮 大 学	廣瀬 隆人	共に生きる社会づくりをめざして	人権教育指導者専門研修	9月26日
筑 波 大 学	石隈 利紀	中学校における特別支援教育の推進	中学校における発達障害のある生徒 の指導の在り方に関する調査研究	9月26日
作 新 学 院 大 学	伊達 悦子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	9月27日
自 治 医 科 大 学	塩川 宏郷	問題行動の理解と対応(2) ー発達障害についてー	学校教育相談実践研修Ⅰ (事例研究)	9月28日
群 馬 大 学	松田 直	重度・重複障害児の発達と理解 他	障害の重い子どものための 教育支援研修	9月28日
栃木県総合教育センター (非常勤嘱託員)	小林 幸正	グループ研修	電話相談員グループ研修会	9月30日
上 越 教 育 大 学	三村 隆男	キャリア教育推進に係る学校支援	小学校キャリア教育に関 する調査研究	10月2日
筑 波 大 学	福田 弘	学校における人権教育の在り方	人権教育研修 (小・中・県立)	10月2日
日 本 大 学	佐藤 晴雄	学校経営に果たす役割と責任	新任事務長研修(小・中)	10月3日
栃木県教育研究所	丸山 隆	思春期の子どもたちと向かい合うた めに	家庭教育オピニオンリー ダー研修	10月5日
関東学院中学校高等学校	橋本 幸晴	カウンセリングとロールプレイング 演習	電話相談員全体研修会	10月7日
元 実 践 女 子 大 学	長倉美恵子	これからの学校図書館に求められる もの	学校図書館研修(県立)	10月13日
筑 波 大 学	田上不二夫	対人関係ゲーム	教育相談員等研修会	10月13日
全国学校図書館協議会	森田 盛行	これからの学校図書館の在り方	学校図書館研修(小・中)	10月16日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研 修 日
栃木子どもの本連絡会	小林 静子	読み聞かせ・ブックトークについて	学校図書館研修(小・中)	10月16日
茨城キリスト教大学	田村 節子	校内におけるチーム援助	学校教育相談専門研修	10月20日
都 留 文 科 大 学	粕谷 貴志	学級経営に生かす診断尺度	学校教育相談実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	10月24日
広 島 大 学	松浦 伸和	評価の実践について	英語教員研修	10月26日
女 子 栄 養 大 学	鎌田 尚子	学校保健計画の作成について	新規採用養護教員研修 (小・中・県立)	10月26日
法 政 大 学	渡辺 弥生	問題行動の理解と対応(3) ー子ども理解についてー	学校教育相談実践研修Ⅰ (事例研究)	10月30日
栃木県農業試験場	齊藤 達夫	本県畜産の未来像と担い手の育成について	産業教育専門研修	10月30日
玉 川 大 学	山極 隆	これからの学習指導の在り方	学習指導主任研修 (小・中)	10月31日
渋川小児科医院	渋川 典子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	11月4日
常 磐 大 学	坂井 知志	子どもを取り巻く情報化社会の現状	情報モラル指導者研修	11月7日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	学校全体の力を高める授業研究のあり方	授業評価を生かした授業改善の在り方に関する調査研究	11月7日
宇 都 宮 大 学	廣瀬 隆人	「学年主任のリーダーシップ」	新任学年主任研修	11月7日
筑 波 大 学	石隈 利紀	学校におけるコーディネーションとチーム援助	特別支援教育コーディネーター研修	11月9日
東 京 国 際 大 学	新里 眞男	コミュニケーションとは	英語教員研修(中・県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Adrian Thomas	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Carl Ursinger	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Crystal Bolen	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Greg Mcdonald	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Iain Lousdale	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	James Watt	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Neil Farrelly	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
E L E C 英 語 研 究 所	Shane Simon	My Special Ideas	英語教員研修(県立)	11月10日
栃木県総合教育センター (非常勤嘱託員)	小林 幸正	グループ研修	電話相談員グループ研修会	11月11日
(倫) 酔 心	佐藤 栄作	魚調理の指導	土曜開放講座	11月11日
國學院大學栃木短期大学	正木 孝昌	活動する子どもたちと算数の授業	土曜開放講座	11月11日
東 京 大 学 大 学 院	森 俊夫	問題行動の理解と対応(4) ー児童期・青年期の精神病理ー	学校教育相談実践研修Ⅰ (事例研究)	11月14日
遊 育	吉田 正幸	保育所・幼稚園のあした	トップセミナー(幼・保)	11月15日
宇 都 宮 大 学	佐々木英和	2007年問題に備えた学習機会を構想するためのヒント	とちぎ県民カレッジ関連機関担当者研修会	11月15日
目 白 大 学	沢崎 達夫	学級で生かすアサーション・トレーニング	学校教育相談実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	11月16日
東 京 農 工 大 学	辰己 丈夫	子どもを守る情報モラルの在り方	情報モラル指導者研修	11月17日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研 修 日
宇 都 宮 大 学	鎌田 一雄	ネット利用のルールとモラル	情報モラル指導者研修	11月17日
作新学院大学女子短期大学部	青木 章彦	新しい環境教育の展開	環境教育研修	11月20日
宇 都 宮 大 学	溜池 善裕	「学び」から見た授業づくり	教職20年目研修(小・中)	11月21日
(株) T K C	飯塚 真玄	ミドルリーダーに求められるもの	教職20年目研修(県立)	11月24日
日 本 女 子 大 学	吉崎 静夫	これからの学習指導の在り方	新任学習指導主任研修(県立)	11月27日
国立教育政策研究所	岩崎久美子	2007年問題について考える ～団塊の世代の力を地域に～	生涯学習推進セミナー	11月28日
作 新 学 院 大 学	伊達 悦子	グループ研修	電話相談員グループ研修会	11月29日
宇 都 宮 大 学	津布楽喜代治	子育ては今	家庭教育支援セミナー	11月30日
菊 地 歯 科 医 院	菊地 英世	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導	新規採用養護教員研修	12月 1 日
宇 都 宮 少 年 鑑 別 所	馬場 明子	問題行動の理解と対応(5) ー非行についてー	学校教育相談実践研修 I (事例研究)	12月 1 日
五味 潤 整 形 外 科 医 院	五味潤諒一	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導	新規採用養護教員研修	12月 1 日
宇 都 宮 地 方 裁 判 所	井上 泰人	裁判員制度	土曜開放講座	12月 2 日
栃 木 県 教 育 研 究 所	丸山 隆	今、教員に求められるもの	教職 5 年目研修(県立)	12月 4 日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	今、教員に求められるもの	教職 5 年目研修(小・中)	12月 4 日
武 南 高 等 学 校	吉田 隆江	授業と学級経営	学校教育相談実践研修Ⅲ (授業と学級経営)	12月 8 日
筑 波 大 学	岡崎 慎治	心理検査の結果の活用	地域特別支援教育推進者研修	12月12日
江東区東陽子どもセンター	依田 幸子	家庭教育支援の新たな広がり	家庭教育オピニオンリーダー研修	12月14日
都 留 文 科 大 学	河村 茂雄	今、教員に求められるもの	教職10年目研修(県立)	1 月 4 日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	今、教員に求められるもの	教職10年目研修(小・中)	1 月 5 日
とちぎりハビリテーションセンター	秋場美智子	発達障害の理解と対応	教育相談員等研修会	1 月11日
宇 都 宮 大 学	廣瀬 隆人	新たな社会教育の創造	社教主事・社教関係職員等実践フォーラム	1 月12日
日 本 大 学	佐藤 晴雄	新たな社会教育の創造	社教主事・社教関係職員等実践フォーラム	1 月12日
國學院大學栃木短期大学	山口 令司	授業研究	幼・保・小連携推進充実事業	1 月23日
教 育 評 論 家	坂本 光男	家族はどこへ	家庭教育オピニオンリーダー研修	1 月24日
サ ガ ン 鳥 栖	松本 育夫	これからの教員に期待すること	初任者研修(県立)	1 月25日
清 水 法 律 事 務 所	清水 幹裕	これからの教育を考える	初任者研修(小・中)	1 月30日
國學院大學栃木短期大学	山口 令司	保育研究	幼・保・小連携推進充実事業	1 月30日
LD等軽度発達障害児者親の会	鶴見恵津子	保護者との連携・協力	地域特別支援教育推進者研修	2 月 8 日
カウ ン セ リ ン グ ル ー ム プ リ メ イ ラ	巽岩 奈々	子どもの声を聴くために パート 2	電話相談員全体研修会	2 月17日
自 治 医 科 大 学	大河原重雄	人体について	内地留学所外研修	2 月22日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
NPO法人ましこイーまちネット	薄羽 豊典	地域活動と学習の成果を生かしたボランティア活動	第2回生涯学習ボランティア活動交流会	2月25日
NPO法人市民プロジェクトはすだ	岩崎 俊一	市民と行政との対話を生かしたボランティア活動	第2回生涯学習ボランティア活動交流会	2月25日
若 者 自 立 塾 ・ 栃 木	榎本 竹伸	地域とのかかわりを生かしたボランティア活動	生涯学習ボランティア活動交流会	2月25日
大 阪 ボ ラ ン テ ィ ア 協 会	筒井のり子	自分を変える 社会を変える ボランティア活動	第2回生涯学習ボランティア活動交流会	2月25日
青 山 学 院 大 学	佐伯 胖	幼児・児童の発達と学習	トップセミナー	3月13日
東 京 女 子 医 科 大 学	小西 行郎	乳幼児と脳科学	トップセミナー	3月16日

平成18年度

所 報

栃木県総合教育センター

〒320-0002

宇都宮市瓦谷町1070番地

TEL 028-665-7200

FAX 028-665-7217

<http://www.tochigi-c.ed.jp>

とちぎレインボーネット（栃木県学習情報提供システム）

<http://www.rainbow-net.pref.tochigi.jp>

幼児教育センターホームページ

<http://www.tochigi-c.ed.jp/youji/>

カリキュラムセンターホームページ

<http://www.tochigi-c.ed.jp/curriculum/>

いひと いこと
つきつき
“とちぎ”